

第14回ファミリーホーム全国研究大会開催要綱

大会テーマ：「ファミリーホームの新たな展開を目指して」

～ 原点回帰 ～

1 趣旨

子どもたちの持つ「夢や希望」の実現に向けて、その歩みを応援し、共に歩いていくことは私たちにとって何物にも代えがたい喜びです。その喜びを分かち合い、子どもたちのよりよい成長を支援するためには、ファミリーホームが抱えているさまざまな問題についての考えを整理・向上をすることのみではなく、地域の社会資源との連携を深め、「子どもの最善の利益のために」及び「社会全体で子どもを育む」を理念とした「社会的養護」の役割を担う等の、新しい選択肢を作ることも求められております。

本大会では、大きく制度改革とニーズが変革する中で、ファミリーホーム関係者並びに社会福祉関係者が一堂に会して、現状や課題について研究・討議を行い、私たちがファミリーホームを志した意味を見つめなおし、新たな展開を目指して開催します。

2 期日

令和 元年 8月7日（水）～8日（木）

3 会場

ホテルグランヴィア岡山

〒700-8515 岡山市北区駅元町1番5 TEL：086-234-7000（代表）FAX：086-234-7099

4 主催

日本ファミリーホーム協議会 日本ファミリーホーム協議会中四国ブロック大会実行委員会

5 後援（予定）

厚生労働省 岡山県 岡山市 全国社会福祉協議会 全国里親会 全国乳児福祉協議会 全国児童養護施設協議会 全国児童家庭支援センター協議会 全国自立援助ホーム協議会 岡山県里親会 岡山市里親会

6 参加者

日本ファミリーホーム養育者及び補助員並びに社会福祉関係者 約200人

7 日程

第1日目 8月7日（水）

12:00 13:00 13:30 14:30 15:30 15:45 17:00

受付	開会式	行政報告	中央情勢報告	休憩	基調講演
----	-----	------	--------	----	------

第2日目 8月8日（木）

9:00 9:30 11:30 11:45 12:00

受付	分科会	休憩	閉会式
----	-----	----	-----

8 行政報告

厚生労働省

9 中央情勢報告

日本ファミリーホーム協議会会長

10 基調講演

演題「子どもの生きる力について」仮題

講演者 川崎医療福祉大学 医療福祉学部 子ども医療福祉学科

講師 重松 孝治 氏

11 分科会

分科会は3つに分けて実施する。別紙申込書に希望する分科会を必ず第2希望まで明記すること。ただし、定員を超えた場合は各分科会の人数を主催者側で調整する場合がある。

- ① 第1.2分科会に、司会者・助言者等・記録者をおき、担当ブロックが担当する。
- ② 第1.2分科会の発題の人は各ブロックが行う。
- ③ 発表者は、分科会のテーマを必ず発題内容に含むこととする。発題時間は1人15分とする。
- ④ 第3分科会は発表者2名を要請し論点について発表をする。(30分程度)
- ⑤ 発表者及び発題者は内容及び資料と発表方法(Power Point)等をまとめ、題名、県名、ホーム名、職名、氏名を大会事務局へメールにて送付すること。提出期日: 令和元年7月5日
- ⑥ 発表にパソコン(Power Point)等の機材を使用する場合は、その旨を明記すること。

◎第1分科会

【テーマ】「養育に良い環境について見つめなおそう」

ファミリーホームを志した意味を振り返りながら、子どもとの暮らしの中にある養育ベース「食べること」「感じること」「思いあうこと」等において、子どもが成長していく基底には何が必要なのだろうかについて、いろいろな取り組みの実践を参考に語り合い深めていく分科会としたい。

発表者 ① : 九州ブロック

発表者 ② : 四国ブロック

◎第2分科会

【テーマ】『「ちょっと困っています」をみんなで考えよう!』

ファミリーホーム運営において、子どもの養育を中心に行う中での、ホーム内の大人の連携やスキルアップの方法、他機関との連携等のさまざまな困りごとが解決されないままに日常を追われている今日について、いろいろな取り組みによる実践を参考にし、よりよい方向性を見出すために、語り合う分科会としたい。

発表者 ① : 中国ブロック

発表者 ② : 近畿ブロック

◎第3分科会

【テーマ】

「これからのファミリーホームの新たな展開について」

ファミリーホームのこれまでを振り返り、新たな社会的養護の枠組みの中からこれからのファミリーホームについて検討し考える分科会とする。

『論点』

- ① 制度改革による新たなファミリーホームの方向性

発表者: 日本ファミリーホーム協議会

- ② フォスタリング機関(里親養育包括支援機関)との連携について

発表者: 社会福祉法人鳥取子ども学園 里親支援とっとり 所長 遠藤信彦氏

1 2 参加・宿泊・交流会等のお申込み先

参加お申込みおよび宿泊・交流会等のお申込みについて、別添「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、下記の旅行代理店にFAXまたは郵送してください。

【申込期日】 令和 元年7月 5日(金)

【申込先】

山陽新聞旅行社 担当:藤原 伸一 〒700-0904 岡山市北区柳町 2-1-1 TEL 086-803-8220 FAX 086-803-8223 Eメール : sjryokou@po1.oninet.ne.jp

1 3 経費

参加費 : 日本F H協議会会員 (養育者・補助員含む)	5,000円
学生	3,000円
一般 (非会員)	6,000円
関係団体・里親	5,000円

参加券発送後の参加取消・参加費の返金はいたしかねますので予めご了承ください。

1 4 子ども企画・託児の申込方法

子ども同伴で参加予定であり、子ども企画(子どもレクリエーション)または託児の利用を希望する場合は、別紙申込書により大会事務局へ申込みください。

※期限を過ぎての申し込みについては、受け付けませんのでご了承ください。

◆託児について(未就学児)

子ども1人につき、下記利用料が必要になりますのでご負担願います。(当日徴収)

(大会当日保育受付にて集金します) ※1日1人500円(保険料含む)

※大会2日間利用される場合は、1,000円となります。

※保育途中で保育を終了された場合にも返金はできませんのでご了承ください。

※乳児期の子どもでベビーベット等が必要な場合は事前にお知らせください。

天候により外遊び等も行いますので活動しやすい服装でお越しください。

《お願い》

お子様の年齢及び月齢等を申込書通信欄②に記入をお願いします。

◆子ども企画について

・参加費 1人3,000円(当日徴収)1日のみの方も同額とします。

[1日目] 8月7日(水) 対象:原則小学生以上

内容 : ボーリング

会場 : 岡山フェアレーン

日程 : 12:45 受付

13:15 移動(バス)

14:00 ボーリング

16:30 移動

17:00 引き渡し

《お願い》

ボーリングシューズのサイズを、事前に確認させていただきます。子ども企画7日の参加申込書欄にサイズの記入をお願いします。

[2日目] 8月8日(木) 対象：原則小学生以上

内容：映画鑑賞(小学生以上)

会場：メルパ岡山

日程： 8:45 受付
9:00 映画館に移動(徒歩)
映画鑑賞
11:30 移動
12:00 引き渡し

《お願い》

映画の選択について A「トイ・ストーリー4」 B「ペット2」の鑑賞を予定しております。
希望の映画を子ども企画8日申込書欄に、希望映画をA・Bで記載してください。

15 個人情報の取扱い

本会は、山陽新聞旅行社から参加申込書に記載された事項のうち、「都道府県名」「ホーム名」「職名」「氏名」「希望分科会」の個人情報の提供を受け、本研究大会参加者名簿を作成し、配布資料に印刷します。なお、これらの個人情報は本研究協議会の運営管理目的のみに使用します。

16 問合せ先

【大会の内容に関すること】

ファミリーホーム吉田～母譜～ (担当：川村、吉田)

〒733-0834 広島市西区草津新町一丁目10-5

TEL/FAX (082)218-0408 mail: likehome-k@ha-ru-ka.jp